事例No.	1408
公表年度	R3
団体の属性	町村
団体名	島根県西ノ島町

事例区分	一般行政

タグ	・事務の共同実施 ・人材確保・育成 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	森林整備　自治体間連携

事例内容・タイトル

森林経営管理制度に基づく町村の取組

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

森林整備
自治体間連携

島根県　西ノ島町（森林経営管理制度に基づく町村の取組）

- 西ノ島町は、経営管理が行われていない森林が島内に広く存在しているが、私有林人工林面積が小さく、人口及び林業就業者数も少ないことから、森林環境譲与税の譲与額は極めて少額となっている。そこで、限られた財源で最大の効果を発揮するため、町単独で予算執行するだけではなく、隠岐島前３町村が互いに連携することとし、譲与開始から３～４年間は人材確保・育成にウエイトを置き、その後、森林整備量の増加へシフトしていく方針。
- 令和２年度においては、以下の取組を実施した。
  - ① 森林経営管理制度に基づく間伐の実施（町単独）
  - ② 林業就業者の確保・育成への支援（町村間連携）
  - ③ 町村間連携による業務支援組織の運営（町村間連携）
- 令和３年度においては、更に、森林整備及び人材育成を進めていくこととしている。

□ 事業内容

1　森林経営管理制度に基づく間伐の実施（町単独）

町が経営管理権を取得した森林で再委託できない場合は、町自ら管理する必要があるため、町が発注者となって間伐を実施。

【事　業　費】９４３千円（全額譲与税）

【実　　績】間伐　0.88ha

2　林業就業者の確保･育成への支援（町村間連携）

隠岐島前地域において森林整備を実施する森林組合に対し、３町村が連携して、人材募集や就業者の研修等に係る経費を支援。

【事　業　費】７２０千円（全額譲与税）

【実　　績】５名が新規就業（R2年度中）、人材育成研修 ８回開催

3　町村間連携による業務支援組織の運営（町村間連携）

森林経営管理制度にかかる業務の一部を行う（公社）隠岐島前森林復興公社の運営費を負担。

【事　業　費】１，３０６千円（全額譲与税）



（事業１：搬出間伐の様子）



（事業２：人材育成研修の様子）

□ 事業スキーム

1　市町村森林経営管理事業（町単独）

所有者 → 委託 → 町 → 請負 → 森林組合

2　森林環境譲与税活用補助金の交付（町村間連携）

町 → 交付 → 森林組合

3　町業務の支援組織への負担金（町村間連携）

町 → 支出 → 公社

□ 工夫・留意した点

- １の事業については、（公社）隠岐島前森林復興公社の契約地の隣接地等を優先的に実施していく等、団地化を意識して事業を実施。

◇ 基礎データ

①令和２年度譲与額	3,076千円
②私有林人工林面積（※１）	637ha
③林野率（※２）	90%
④人口（※３）	3,027人
⑤林業就業者数（※３）	5人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より